

遮熱断熱工事で約9割が職場環境の改善を実感

－暑いと感じる割合も大幅にダウンしています－

燕市では近年の猛暑等異常気象をふまえ、4月1日から工場等の遮熱・断熱工事に対する支援制度を開始しました。現在まで24件の申請があり、施工済の工場を対象に天井表面温度の計測と従業員のアンケート調査を実施したところ、職場環境の改善を実感している割合が約9割となりました。また、熱いと感じる割合も施工前に比べ43.6ポイント減少するなど、施工による効果が表れています。この度の調査の結果を基に、引き続き支援制度を周知するなど、市内企業の職場環境改善に取り組んでまいります。

【支援策の概要と効果】

- 1.対象工事：補助対象施設の工場等の屋根及び壁に施工する遮熱・断熱工事。
- 2.補助金額：対象工事費の3分の1（上限額：施工面積により100万円～200万円）
- 3.効果：

天井表面温度：同敷地内の似た造りの建物と比較。施工済みの屋根は外壁と比較して温度が低くなっています。（計測日気温：31.4℃）

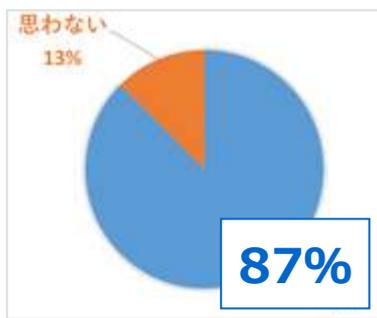


未施工（屋根表面温度：45～46℃）



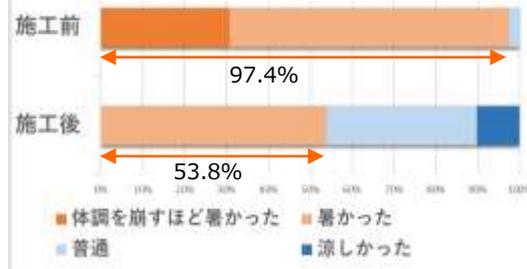
施工済（屋根表面温度：35～36℃）

従業員アンケート結果（回答人数：10社/40人）



職場環境は改善したと思うか

**暑いと感じる割合が
43.6ポイントダウン**



施行前後で室温はどうだったか



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：吉田、遠藤
電話：0256-77-8231（直通）